

総合的な学習の時間 学習指導案（地域学習）

日 時 令和元年 10 月 30 日

場 所 音更町立共栄中学校

生 徒 第 2 学年 94 名

指導者 2 学年教諭 7 名

1. 単元名 「世界のこんなところと十勝」

2. 単元について

第 2 学年の総合的な学習の時間では、「地域学習」の一環として 1 学期に宿泊学習を行い、自然活動を通して課題を解決し、その成果をまとめる学習に取り組んだ。自然活動の際には、自分たちの日常との違いに気づくとともに、日常の生活では得られない楽しさや自然の厳しさを体感することができた。さらにその体験をまとめ、互いに伝え合う学習活動を経験し、どうしたら聞き手に分かりやすく伝わるかや、いかに発表に興味をもってもらえるかなどの課題を見つけることができた。2 学期には「キャリア学習」として地域の企業等で職場体験学習を行い、地域と体験先の繋がりを知ることができた。また、体験先の職場に「世界とのつながり」を質問し、地域の職場と世界との繋がりに目を向けるきっかけとなった。

これらの学習を踏まえ、本単元では、地域が世界とどのように関わっているかに目を向けさせ、自分たちの生活は世界と関わりのあることを知り、他国と郷土との違いや共通点に気づかせたい。そして、その気づきを自分ごととしてどう捉え、発展させていくかを考えさせたい。また、調べたことをまとめ、発表する際には、1 学期の課題を意識しながらより良い発表となるよう工夫して取り組ませたい。

3. 国際理解 BASIC

○BASIC-1（地理的項目—知識・理解）

- ・資料や他者から得た情報により、その国の文化的特徴・地理的特徴を理解する。

○BASIC-3（情報発信・行動的項目—表現・意識）

- ・調べたことや考えたことをまとめ、発表する。

4. 単元の目標

○他国を調べ考える学習をとおして、地域の人、もの、ことについての探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、持続可能な社会を実現するための行動の仕方を考え、自ら社会に参画しようとする態度を育てる。

5. 国際理解の目標

- 十勝が世界とどのように繋がっているのかを探究し、世界と自分たちとの関わりに気づく。
- 他国について調べたことをまとめ、郷土との違いや共通点などの気づき、自分たちの生活と結び付けて考えを伝える。

〈intake 活動〉 〈output 活動〉

6. 指導計画

学習段階	授業の展開	評価の手立てと観点
道徳（8月） 1時間	C（16）郷土 「音更町改善計画」 〈intake 活動・output 活動〉	音更町の現状を見つめ、改善策を考える。
英語（8月） 2時間	Lesson4-2 “There is ○○ in Otofuke.” 新しく音更町に赴任したALTに音更について紹介する。ALTからはhometownであるアメリカについて紹介してもらう。 〈intake 活動・output 活動〉	既習の表現を使い、音更町の紹介ができる。 アメリカの文化的特徴や地理的特徴を知る。
総合的な学習 （9月）	職場体験学習「世界とのつながり」インタビュー 〈intake 活動・output 活動〉	地域と世界との関わりについて質問し、情報を得ることができる
道徳（10月） 2時間	外部講師「十勝とブラジル」（国際貢献、異文化理解） 地域の喫茶店「ブラジルカフェ BON」の経営者から、ブラジルでの異文化体験や国際貢献の体験談を聞き、国際理解について考える。 〈intake 活動〉	異文化体験や国際貢献の体験談から、国際理解に大切なことについて考えることができる。
道徳（10月） 1時間	外部講師「音更町について」（郷土を愛する態度） 〈intake 活動〉	音更について知り、自分たちの生活について考えることができる。
総合的な学習 （10月） 1時間	SDGs 「持続可能な開発目標」について知る 〈intake 活動〉	SDGsについて知り、自分ができることを考えることができる。
総合的な学習 （10月） 3時間	調べる 他国について調べ、十勝との違いや共通点など情報を集める。 〈intake 活動〉	他国を調べることを通して、違いや共通点に気づくことができる。
総合的な学習 技術科（10月） 3時間	まとめる 調べた情報をまとめ、伝える準備をする。 〈intake 活動・outcome〉	調べたことをもとに、自分たちにできることを見つけることができる。
総合的な学習 （10月） 2時間	発表する・発表を聞く 発表を聞き、異文化への興味、関心、理解を深め、郷土との違いや共通点について考える。 聞き手に興味をもって聞いてもらえるよう工夫して発表する。 〈intake 活動・output 活動〉	発表を聞き、異文化についての理解を深めることができる。 聞き手に興味をもってもらえるよう発表することができる。
総合的な学習 （10月） 1時間	まとめ（振り返り） これまでの学習を振り返り、これからの生活にどういかしていくかを考える。 SDG達成に向けて自分たちができることを考える。 （標語ポスター作製） 〈outcome〉	地域学習を通して得た知識をこれからの生活にどういかしていくかを具体的に考えることができる。

7. 本時の目標

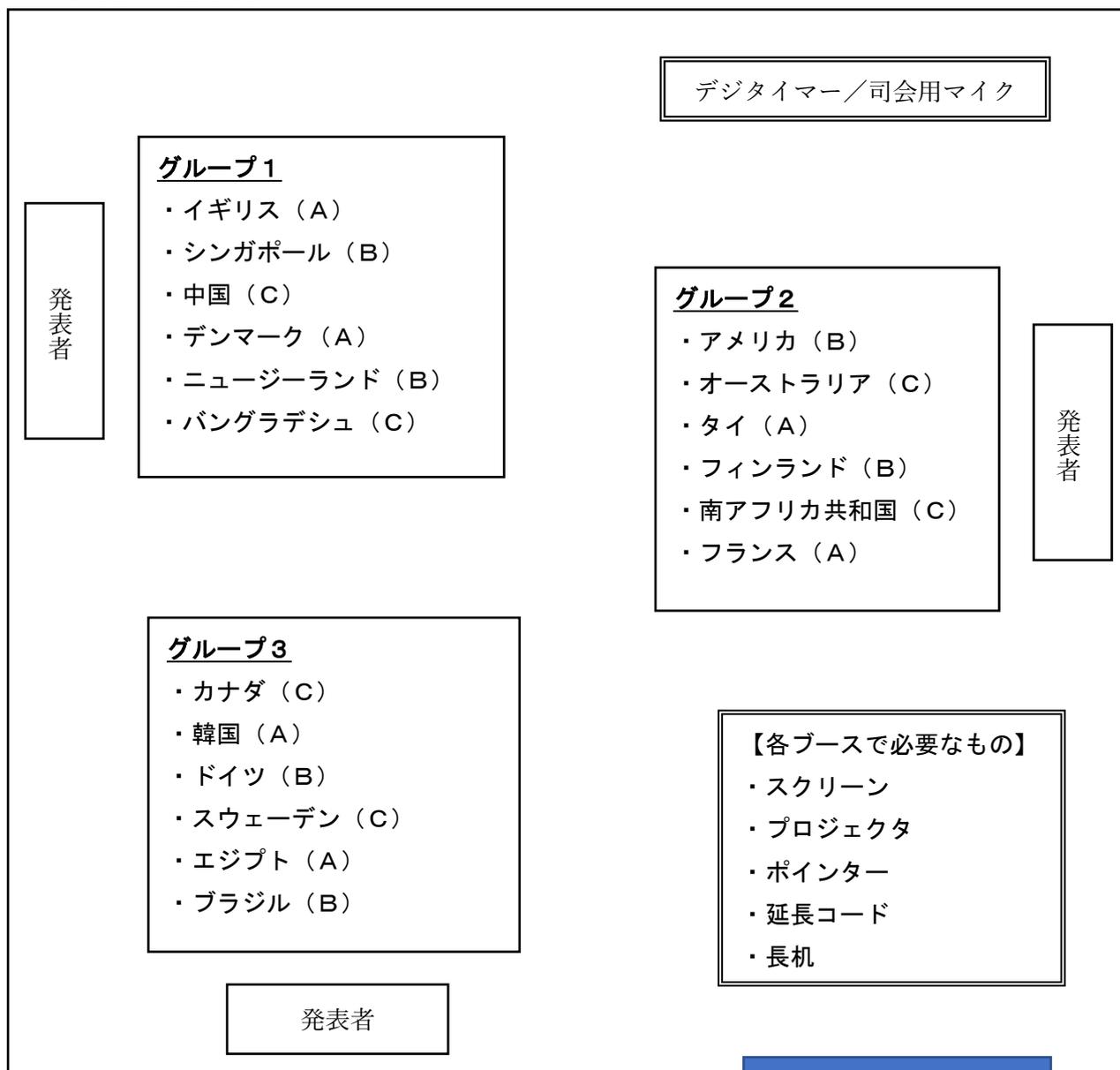
○発表を聞き、他国についての知識を深め、郷土との違いや共通点を考える。〈intake 活動〉

●他国について調べたことや考えたことを、聞き手に興味をもってもらえるように工夫をしながら発表する。〈output 活動〉

8. 本時の展開

	授業の展開	□評価 ◆留意点
導入 10分	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶（学年委員長） ○課題確認 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>第1ステップ 〈intake 活動〉</p> <p>本時の課題：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他国についての発表を聞き、郷土との違いや共通点について考えよう。 ・聞き手を意識して発表しよう。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ○流れの確認 ・4つのブースに分かれ、その中で発表を聞く。 ・各ブースに5つのグループ。 ・各グループ、6分で発表と質疑応答を終え交代。 	<ul style="list-style-type: none"> ・椅子 ・筆記用具 ・ファイル ・ワークシート ・スクリーン ・プロジェクター ・タイマー
展開 60分	<ul style="list-style-type: none"> ○発表 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>第2ステップ 〈output 活動・intake 活動〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表する。 ・発表を聞く。 </div> <div style="display: flex; justify-content: space-between; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>※発表者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表準備（1分） ・発表、質疑応答（8分） ・交代（1分） <p>※聞き手</p> <ul style="list-style-type: none"> ・メモを取りながら発表を聞く。 ・質問する意識を大切にしながら聞く。 ・積極的に質問する。 </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 45%;"> <p>【発表内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本情報 ・郷土との比較 ・SDGs 取り組み ・気づいたこと など </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ◆発表がスムーズに進むようにサポートする。 ◆質問を促す。 □発表の工夫 ・内容 ・表現方法 ・見やすさ ・聞きやすさ ◆ワークシートへの記入をうまくできない生徒のサポート
終末 30分	<ul style="list-style-type: none"> ○まとめ <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>第3ステップ 〈outcome〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表を聞いて気づいたことや感想をまとめる。 </div> <ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートに感想をまとめ、次回の振り返りに活用。 ・挨拶（学年副委員長） 	<ul style="list-style-type: none"> □他国についての情報を、郷土と比較しながら聞くことができたか。 □自分の意見をもつことができたか。

9. 会場図（体育館）



（体育館入口）

2年A組：イギリス、韓国、タイ、エジプト、フランス、デンマーク

2年B組：アメリカ、シンガポール、ドイツ、ニュージーランド、フィンランド、ブラジル

2年C組：カナダ、中国、オーストラリア、南アフリカ共和国、スウェーデン、バングラデシュ